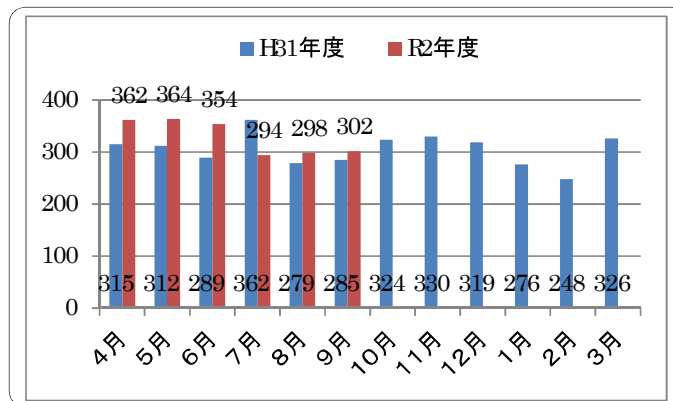


消費生活相談の概要

新潟市消費生活センター
令和2年9月末現在

相談件数



	H31年度 (件数)	R2年度 (件数)	対前年比 (%)
4月	315	362	114.9
5月	312	364	116.7
6月	289	354	122.5
7月	362	294	81.2
8月	279	298	106.8
9月	285	302	106.0
上半期計	1,842	1,974	107.2
下半期計	1,823		0.0
合計	3,665	1,974	53.9

令和2年度(9月) 商品・役務別相談件数 <相談合計 302件>

順位	商品・役務別	件数 (件)	割合 (%)	主な商品
1位	運輸・通信サービス	44	14.6	携帯電話サービス、光回線、アダルトサイト
2位	商品一般	38	12.6	海外からの不審な電話・覚えの無い宅配荷物
3位	食料品	30	9.9	健康食品(サプリメント、青汁等)、菓子類
4位	金融・保険サービス	24	7.9	生命保険、消費者金融、クレジットカード
5位	教養・娯楽品	19	6.3	パソコン・パソコン関連用品、ゲーム機、タブレット

令和2年度(9月) 商品・役務別相談件数 <契約者65歳以上合計 98件>

順位	商品・役務別	件数 (件)	割合 (%)	主な商品
1位	運輸・通信サービス	18	18.4	固定電話、光回線、携帯電話サービス
2位	商品一般	15	15.3	海外からの不審な電話・覚えの無い宅配荷物
3位	食料品	10	10.2	健康食品(サプリメント)、菓子類、調理食品
4位	保健衛生品	7	7.1	シミ対策美容液、歯みがき粉、健康器具
5位	住居品	6	6.1	浄水器、ハンディ扇風機、ラグ

《相談の傾向》

- チラシ等を見て車の販売店に向き、購入を決めて一括払いを申し出ると、様々な特典を紹介された上でオートローン勧められたという相談が相次ぎました。
ローンは長期になれば手数料も高額になります。十数回払った後に一括清算もできるという説明で承諾しても、結局は高額な手数料や金利がかさむ契約だったという相談で、一括清算をするにしても、更に手数料が掛かる場合もあり注意が必要です。
契約の成立は幾つかの条件がありますが、その一つが信販会社が販売店に立替え払いの承諾を通知した時です。今回の相談では、申し込んでから直ぐに承諾の通知がきており、中にはローン会社の担当者が契約に同席していたケースもありました。
車は高額な契約です。途中でやめるにしてもキャンセル料の請求も考えられるので、たとえ特典を提示されても、即決は避けてよく検討した上で契約を結ぶようにしましょう。
- 国際電話と思われる不審な番号で着信があったという相談が増えました。着信番号は「+」から始まるのが特徴で、出ると外国語で自動音声が多くなり、国内に在住する外国人を狙った詐欺だという情報もありますが、残っていた着信番号に折り返しの電話を掛けると、高額な通話料が請求されるという詐欺の疑いもあります。
いずれにせよ、不審な番号からの着信には落ち着いた対応が必要です。相手の名前や着信番号を確認し、登録していない番号からの電話には出ない等の対処が望ましいですが、万が一出てしまっても、不審な電話は直ぐに切るようにしましょう。

新潟市消費生活センター(相談専用) 025(228)8100